

We are

2025(令和7)年7月2日
福山市立日吉台小学校
5年学年通信 No.8

授業参観・学級懇談会 ありがとうございます

先日の授業参観には、多くの保護者の方に来ていただき、子どもたちのがんばる姿を見ていただきました。お忙しい中、ありがとうございます。

今回の授業では、1・2組とも「小数のわり算」という単元に入ってすぐの内容でした。学年が上がるにつれ、学習する内容がどんどん抽象的なものになっていき、内容が難しくなっていくことで、「算数が苦手」「算数が嫌い」「算数なんて無理」といった否定的な感情を抱きやすくなってしまいます。この「小数のわり算」も、イメージすることが難しく、抵抗感の感じやすい、つまずきやすい単元です。ですが、そんな教科・単元だからこそ、子どもたちの「できた!」「分かった!」「なるほど!」「楽しい!」を引き出せるような授業づくりを心掛けています。5年生が終わる3月には、少しでも「算数が楽しい!」「算数ができるようになった!」という声を聞くことができるようにしていきます。

参観日

六月二十五日に参観日がありました。参観日の授業は算数で、小数のわり算をしました。
授業では、先生の話をよく聞きました。また、ペアの人と確認や考えを深めることもしました。確認する時は、ぼくが先に確認するように意識しています。考えを深める時には、今まで習ったことを使って考えました。
さらに、たくさん意見を発表するために、みんなの意見と自分の意見を比べました。四年生までは、意見をあまり発表できませんでしたが、五年生になったので発表にもチャレンジしようと思いい、たくさん発表するようにしています。自分の意見をしっかりと伝えることの大切さを知ることができています。これからも、自分の意見を発表し、みんなの意見も聞いていきたいです。

参観日で付けた力

六月二十五日にあった参観日を振り返って、僕が付けた力は三つあります。
一つ目は、協力する力です。協力する力とはもともと付いていたと思うけど、この参観日でさらに自分を成長させることができたと思います。理由は、班で問題を解くときに協力することができたからです。
二つ目は、集中して学習に取り組む力です。今までは、参観日の時はお家の人が気になったり緊張したりしていましたが、でも今回は気にせず集中して取り組むことができました。
三つ目は、人の話を聞く力です。その理由は、話を聞く時に相手の方をしっかりと向いて、目を見て考えながら話を聞くことができたからです。
ぼくは、参観日に三つの力を付けたり、自分を成長させたりすることができました。これからは、話を聞く力をより高めることができるように努力しようと思います。

3年生との異学年交流

30日(月)には、3年生と5年生でのフレンドリータイム(異学年交流)を行いました。3年生と5年生でペアを組み、ポプラディアと国語辞典を使った早引きゲームに取り組みました。3年生が上手にポプラディアや国語辞典を引くために、5年生はサポート役に回りました。今回のフレンドリータイムの振り返りでは、「3年生が楽しんでくれて嬉しかった」「3年生をうまくサポートできてよかった」と言っていました。自分達が楽しむことだけでなく、周りの人の楽しさにも喜びを見出せる5年生は素敵だなと思いました。

漢字すらすら検定大会・計算すらすら検定大会

日吉台小学校では、子どもたちに基礎的な学力を定着させるため、「やればできるんだ!」という自己肯定感や達成感を獲得させる、漢字すらすら検定大会、計算すらすら検定大会を実施しています。

6月に実施した漢字すらすら検定大会では、合格ラインを90点以上とし、全員が100点満点を目指して取り組みました。1組も2組も多くの子どもたちが合格ラインを超え、100点満点を取ることもできました。目標達成できなかった子どもたちも、「次は絶対合格する!」と、漢字学習への意欲が高まっていました。7月4日には、計算すらすら検定大会があります。繰り返し学習をして、基礎的な計算技能を定着させ、自信につなげていってほしいと思います。

納金のお知らせ

7月の納金

7月の納金は5,100円です。引き落としは、7月7日(月)です。

・学年費	2,575円
・積立金	2,000円
・タブレット端末保守費	381円
・雑費	100円
・手数料	44円
計	5,100円